

3 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は828万9千人で、前年に比べて2万5千人減少した。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が519万8千人(全体の62.7%)と約6割を占め、300～999人規模が119万9千人(同14.5%)、100～299人規模が64万7千人(同7.8%)などとなっている。（第3表）

**第3表 企業規模別（民営企業）労働組合員数
（単位労働組合）**

企業規模	労働組合員数				雇用者数	推定組織率
	対前年差	対前年比	構成比			
	千人	千人	%	%	万人	%
計	8,289	-25	-0.3	100.0	4,961	16.7
1,000人以上	5,198	17	0.3	62.7	1,135	45.8
300～999人	1,199	-21	-1.7	14.5	1,389	13.3
100～299人	647	-15	-2.3	7.8		
30～99人	214	-6	-2.7	2.6	2,385	1.0
29人以下	32	-1	-3.1	0.4		
その他	999	2	0.2	12.1	…	…

注：1) 「その他」には、複数企業の労働者で組織されている労働組合及び企業規模不明の労働組合の労働組合員数が含まれる。
2) 雇用者数は、労働力調査の民営企業（農林業を除く。）の数値であり、「計」には「企業規模不明」が含まれる。